

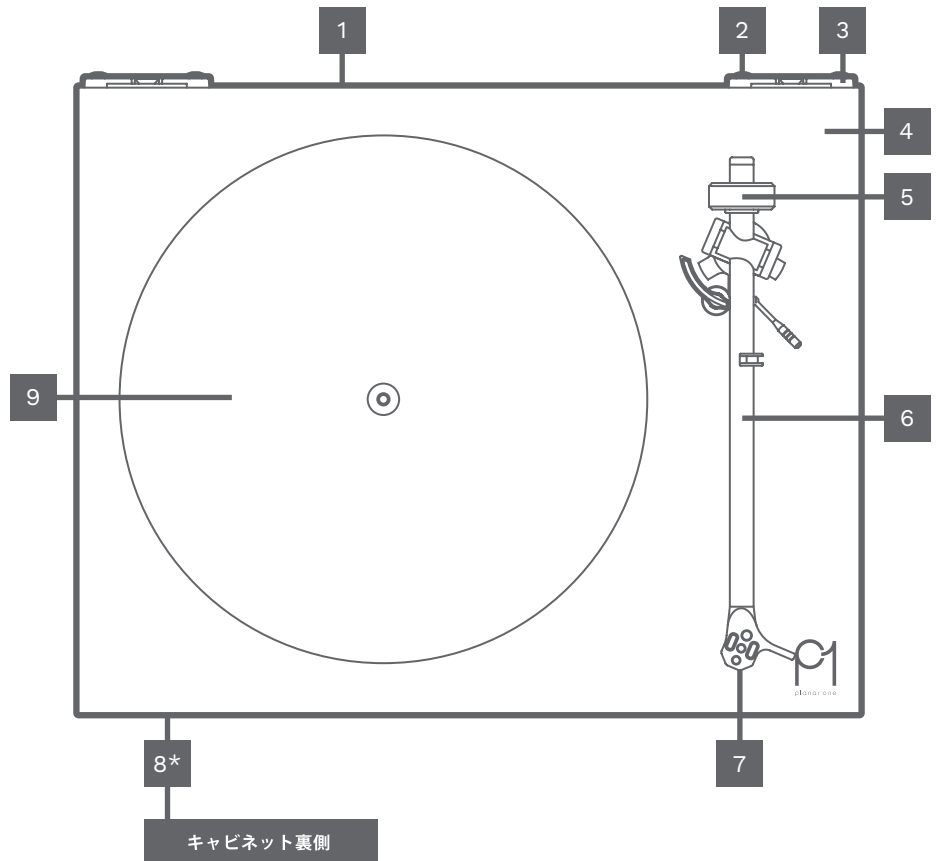
REGA SYSTEM ONE™



Scan the QR code to watch the
Rega System One™ set-up video.

TURNTABLE CONTENTS

1. 電源端子
2. PHONO出力ケーブル
3. ダストカバーブラケット
4. キャビネット
5. バランスウエイト
6. トーンアーム (RB110)
7. カートリッジ (CARBON)
8. 電源スイッチ
9. プラッター

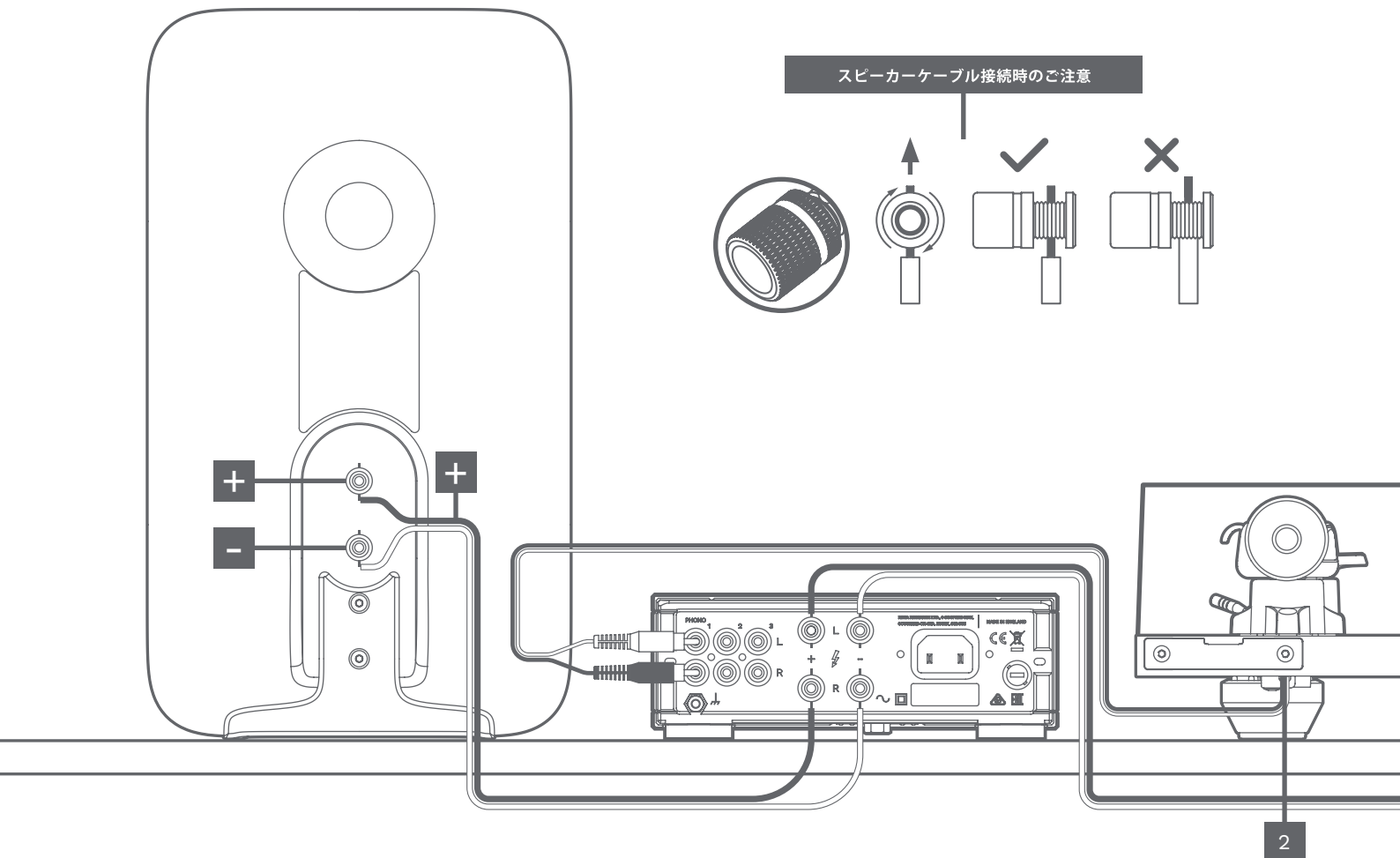


ご注意：付属のACアダプター以外は使用しないでください。

MAINS SPECIFICATIONS

...	INPUT	OUTPUT
UK; EU; AUS/NZ	230V AC 50Hz 40mA	24V AC 100mA AC
KR	220V AC 60Hz 40mA	24V AC 100mA AC
USA	115V AC 60Hz 90mA	24V AC 100mA AC
JPN	100V AC 50/60Hz 100mA	24V AC 100mA AC

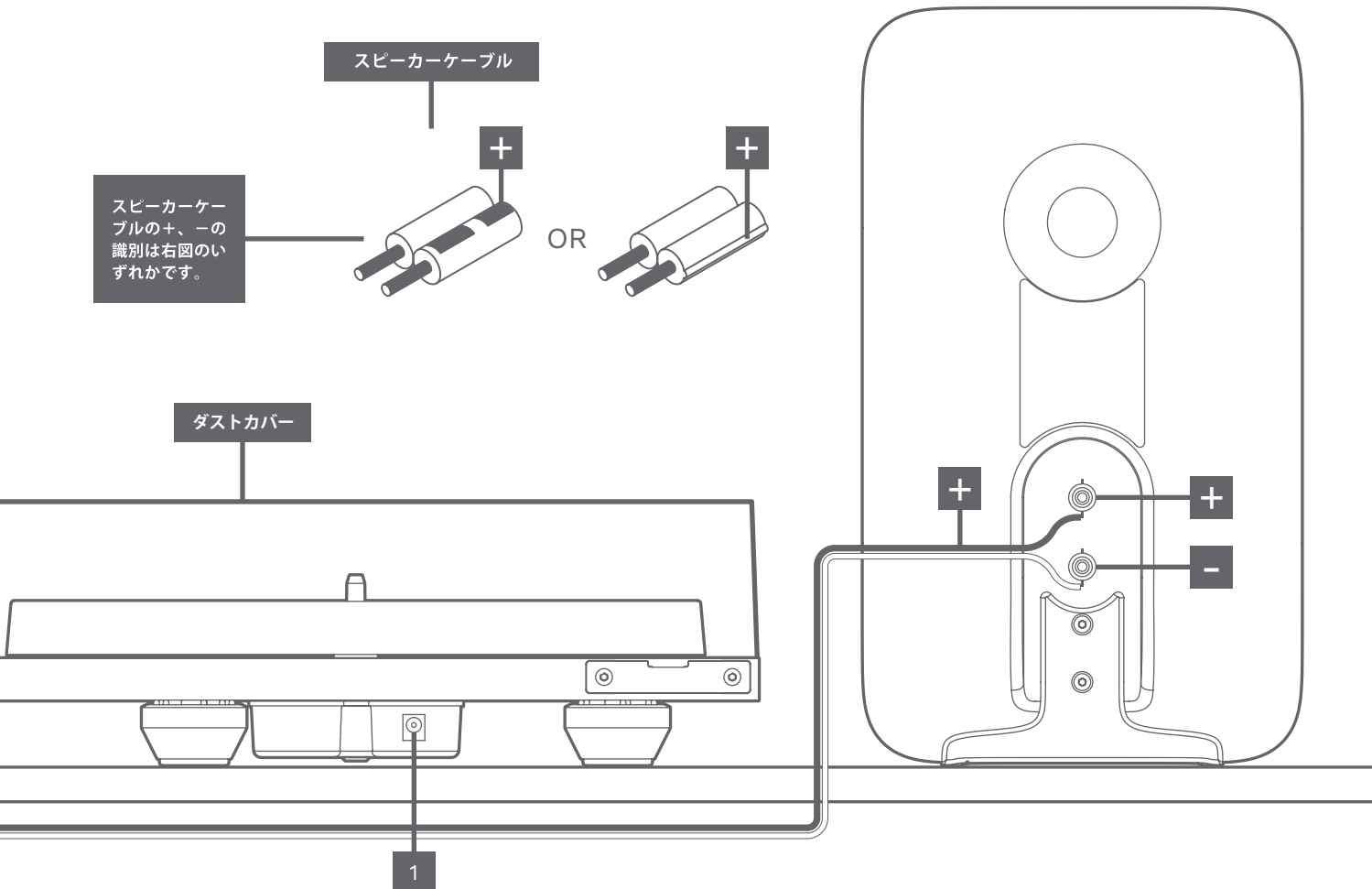
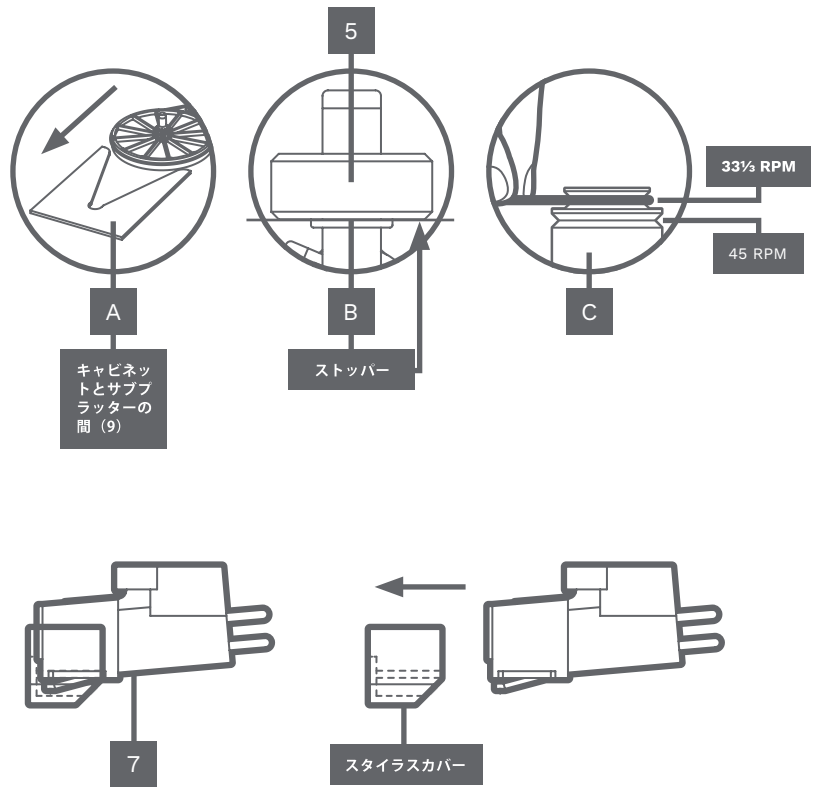
QUICK SETUP



TURNTABLE SETUP

- ターンテーブルを上下に注意しながら慎重に箱から取り出します。
- ターンテーブルを硬く、水平な場所に設置してください。付属のACアダプターをターンテーブルの電源端子に接続してください。(1)
- ターンテーブルのPhono出力ケーブル(2)を、アンプのPHONO入力に接続してください。
- ブラッターを外し、サブブラッターに挟んである輸送用カード(A)を取り、ブラッターを戻します。
- ダストカバーをブラケット(3)に取り付けます。
- 付属のバランスウェイト(5)をトーンアーム(6)の後ろから、ストッパーの位置(B)まで差し込みます。針圧調整は必要ありません。
- カートリッジ(7)から、慎重にスタイラスカバーを取り外します。
- 製品キャビネット裏、左側にある電源スイッチ(8)を入れると、ブラッターが回り始めます。
- 33 1/3と45回転の切り替えは、プーリーのかけかえで変更します。(工場出荷時は、33 1/3となっています。)(C)
- アンチスキッピングの設定は自動となっていますので、設定をする必要はありません。

重要：本機を使用時にノイズが発生する場合、付属のアースボードをターンテーブルの下に敷き、アースボードから出ているアース線をアンプのアース端子に接続してください。



AMPLIFIER SETUP

火事、感電を防ぐため、本体を雨や湿度のある場所に置かないでください。感電などの危険を避けるため本体のカバーを空けないでください。本体は通気のよい適切な場所に正しく設置してください。電源コードの上に重いものを置いたり、足で踏まないようにご注意ください。雷雨や長時間使用しない時などは機器からプラグをはずしてください。接続するときはすべての機器が電源オフになっていることを確認してください。

警告：本体の側に可燃物などを置かないでください。



警告：本体が熱くなる可能性があります。

CONNECTIVITY

入力はすべてRCA端子です。

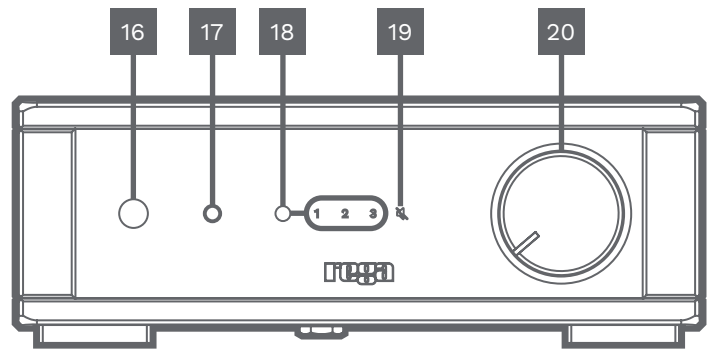
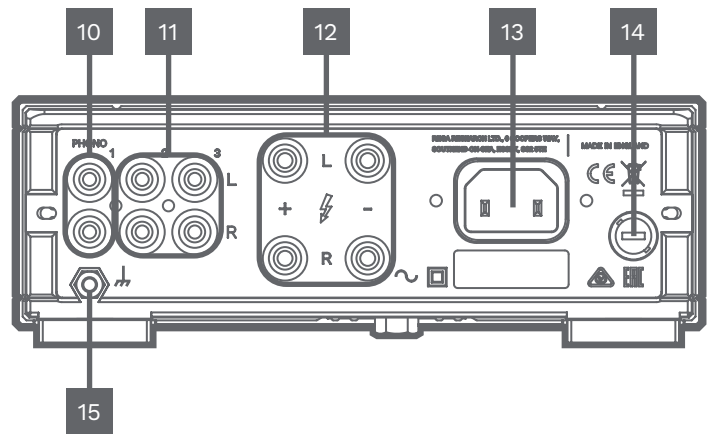
Input 1: Phono (ターンテーブル)

Inputs 2 and 3: ライン入力

SHORT CIRCUIT PROTECTION

スピーカーケーブルが誤ってショートした場合、本体の保護回路がアクティブになり、出力段が過電流から保護されます。

注意：スピーカーケーブルやオーディオケーブルを差し替える時は、必ず本体の電源を切って作業してください。



REAR CONNECTIVITY

10. 入力1 PHONO入力

入力1はMM (ムービングマグネット) 用のPhono入力です。

11. 入力2&3 ライン入力

CDプレーヤー等を接続するライン入力です。

12. スピーカー出力

上段：Leftスピーカー Red(+), Black(-)
下段：Rightスピーカー Red(+), Black(-)

13. ACインレット

電源ケーブルを接続します。

14. ヒューズ

ヒューズ交換の際は、指定のヒューズをご使用ください。

15. アース端子

ターンテーブル使用時にノイズが発生する場合、付属のアースボードをターンテーブルの下に敷き、アースボードのアース線を接続してください。また、他社製のターンテーブルを使用する時に、アース線を接続します。

AMPLIFIER CONTROLS

16. 電源ボタン

電源ボタンを押すと、カチッとリレー音がし、本機の電源が入ります。

17. ヘッドフォンジャック

本機は3.5mmのヘッドフォンジャックを搭載していません(17)。ヘッドフォンを接続すると、自動でスピーカー出力はオフになります。聴覚障害を防ぐため、ヘッドフォンを接続する前に、本機のボリュームを下げることを推奨します。



警告：大音量で長時間聴くと、恒常的な聴覚障害につながる可能性があります。長時間、大音量で聴かないでください。

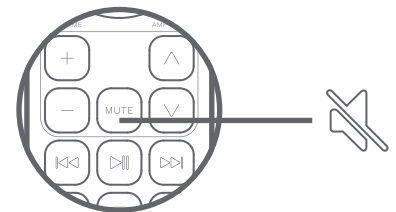
18. 入力セレクター

入力ソースを切り替えます。ボタンをおすと1~3へ順番に切り替わります。選択した入力は赤く点灯します。入力ソースの切り替えは、付属のリモコンからも可能です。

AMPLIFIER CONTROLS (CONT.)

19. MUTEインジケータ

ミュートにするには、付属のリモコンのMUTEボタンを押します。ミュートになると、フロントパネルのMUTEインジケータが点灯します。



20. ボリュームノブ

音量を調節します。ヘッドフォンを使用する時は、接続前に音量が下がっていることを確認してください。音量は付属のリモコンからも操作できます。

LOUDSPEAKER ASSEMBLY

スピーカー“KYTE”には2つのリアフット (21) とスピーカーケーブル、ボジドライブ形のネジが2本付属しています。(PZ2/PZNo.2ドライバーが必要です。)
リアフットを取り付けるには、平らな面の端に本機を置き (Fig.A)、リアフットを仮組みしてから水平な面に移動し、スピーカーが水平になるようネジを締めます。(Fig.B)

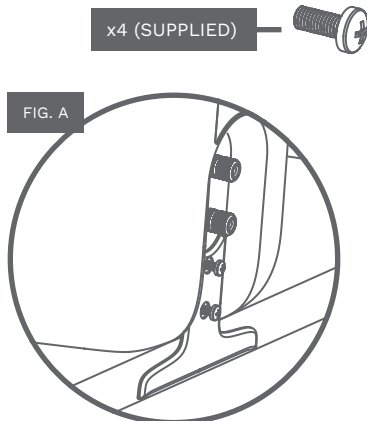
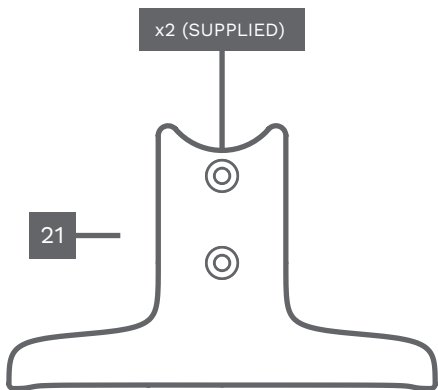
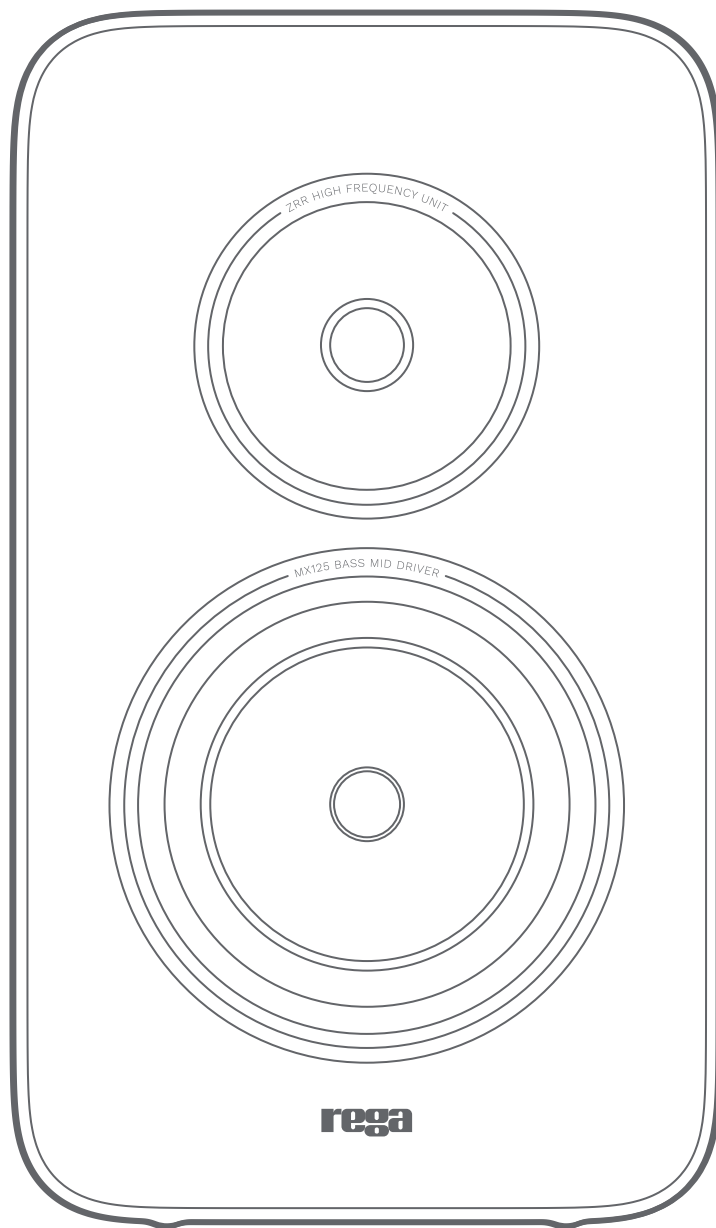
重要: スピーカーユニットの損傷を防ぐため、リアフットを取り付ける時に、本機を逆さに置かないでください。

CONNECTION

スピーカーケーブルの+と-がアンプとスピーカー両方のターミナルに正しく接続されていることを確認してください。

POSITIONING

本機はスピーカースタンドやオーディオラック等、頑丈で平らな面で使用してください。
壁とスピーカーの距離を調整することで、ステレオイメージや低音のレスポンスを調整できます。これらは部屋のサイズや壁、床の材質、家具の配置に依存するため、様々な設置場所をお試しください。
一般的に、スピーカーと壁の距離を近くすると、低音が増強されます。



完全にネジを締める前に水平な面に移動してください。

メンテナンスおよび取り扱い上のご注意

取り扱い上のご注意

火事、感電を防ぐため、本体を雨や湿度のある場所に置かないでください。

感電などの危険を避けるため本体のカバーを空けないでください。

本体の側に可燃物など置かないでください。

本体は通気のよい適切な場所に正しく設置してください。

電源コードの上に重いものを置いたり、足で踏まないようにご注意ください。

雷雨や長時間使用しない時などは機器からプラグをはずしてください。

接続するときはすべての機器が電源オフになっていることを確認してください。

付属品

■ ターンテーブル

- ・ Planar1 mk2本体
- ・ カートリッジ (Carbon MM)
- ・ ACアダプター
- ・ アースボード

■ アンプ

- ・ io本体
- ・ 電源ケーブル
- ・ リモコン

■ スピーカー

- ・ KYTE本体
- ・ スピーカーケーブル
- ・ リアフット×2
- ・ リアフット取り付け用ネジ×4

テクニカルサポート

REGA製品の使用方法やメンテナンス、修理に関するご質問は、下記窓口よりお問い合わせください。

完実電気(株)サポートセンター

TEL : 050-3388-6838

コンタクトフォーム : <https://kanjitsu.com/contact/#form-heading>

輸入元 /  完実電気株式会社
KANJIITSU DENKI CO.,LTD

URL : <http://www.kanjitsu.com>

本社 / 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-25 住友神保町ビル

大阪営業所 / 〒532-0012 大阪市淀川区西中島2-14-6 新大阪第二ドイビル 9階

サポートセンター: tinfo@kanjitsu.com、TEL.050-3388-6838

(受付時間: 平日 10:00-17:00)